

4 世帯収入と社会関係・支援ニーズ

(1) 世帯収入区分と相談相手（保護者票問18×保護者票問28）

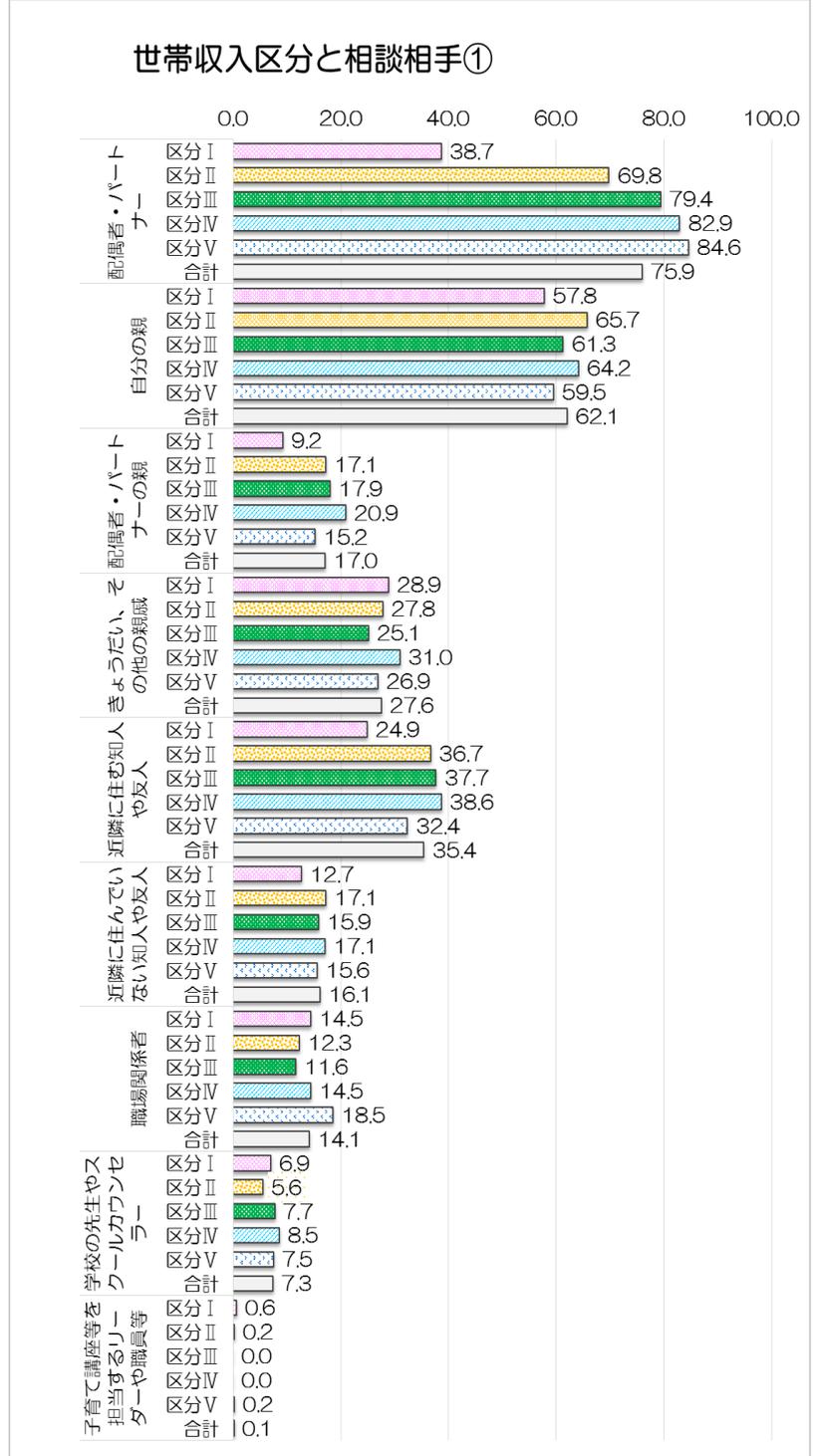
問18 働いてる方全員のおおよその年間総収入はいくらですか

問28 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、

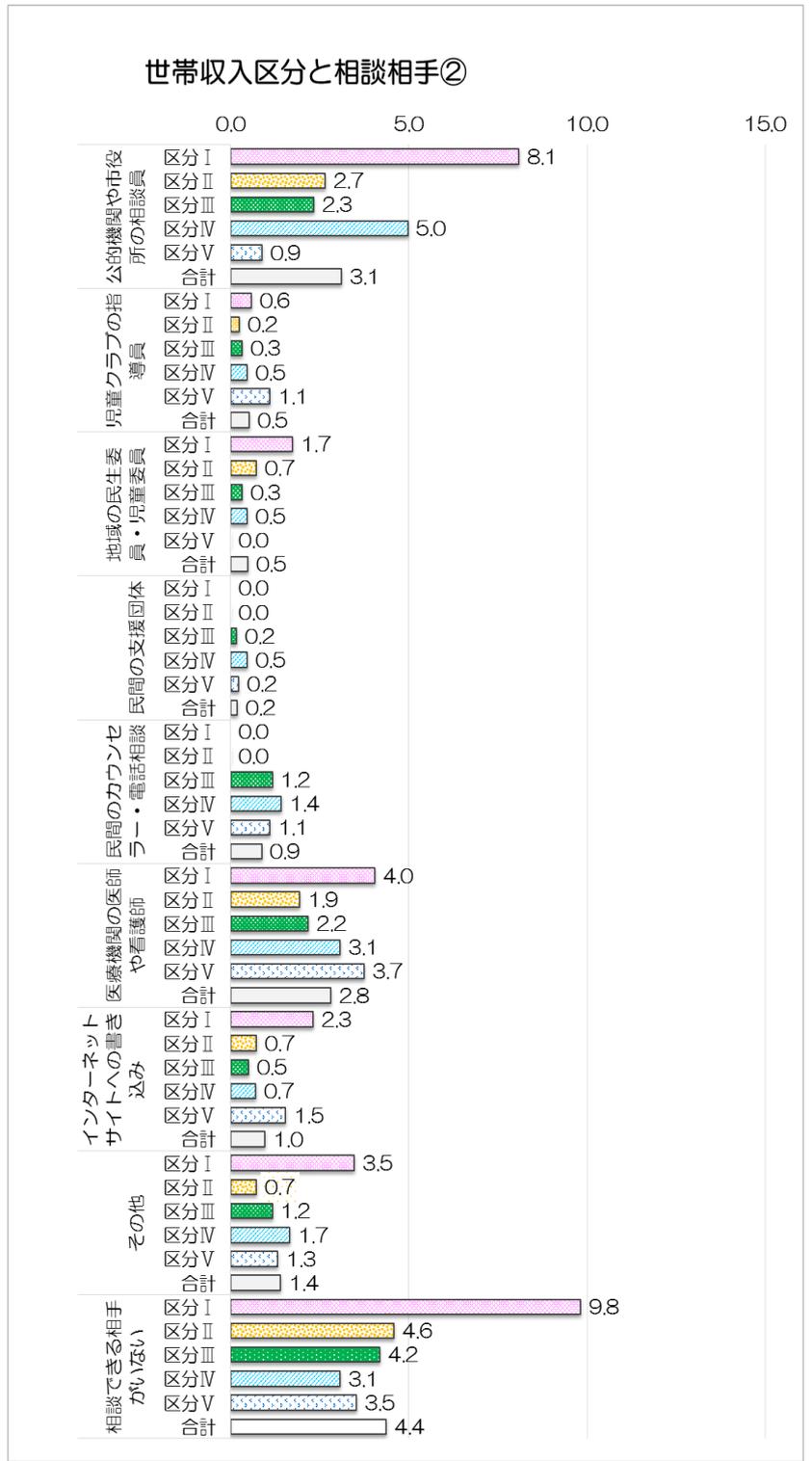
相談相手や相談先はどこですか

世帯収入区別にみた困ったときの相談相手・相談先

相談相手	収入区分	人数	%
配偶者・パートナー	区分Ⅰ	67	38.7
	区分Ⅱ	289	69.8
	区分Ⅲ	474	79.4
	区分Ⅳ	350	82.9
	区分Ⅴ	384	84.6
合計		1564	75.9
自分の親	区分Ⅰ	100	57.8
	区分Ⅱ	272	65.7
	区分Ⅲ	366	61.3
	区分Ⅳ	271	64.2
	区分Ⅴ	270	59.5
合計		1279	62.1
配偶者・パートナーの親	区分Ⅰ	16	9.2
	区分Ⅱ	71	17.1
	区分Ⅲ	107	17.9
	区分Ⅳ	88	20.9
	区分Ⅴ	69	15.2
合計		351	17.0
きょうだい、その他の親戚	区分Ⅰ	50	28.9
	区分Ⅱ	115	27.8
	区分Ⅲ	150	25.1
	区分Ⅳ	131	31.0
	区分Ⅴ	122	26.9
合計		568	27.6
近隣に住む知人や友人	区分Ⅰ	43	24.9
	区分Ⅱ	152	36.7
	区分Ⅲ	225	37.7
	区分Ⅳ	163	38.6
	区分Ⅴ	147	32.4
合計		730	35.4
近隣に住んでいない知人や友人	区分Ⅰ	22	12.7
	区分Ⅱ	71	17.1
	区分Ⅲ	95	15.9
	区分Ⅳ	72	17.1
	区分Ⅴ	71	15.6
合計		331	16.1
職場関係者	区分Ⅰ	25	14.5
	区分Ⅱ	51	12.3
	区分Ⅲ	69	11.6
	区分Ⅳ	61	14.5
	区分Ⅴ	84	18.5
合計		290	14.1
学校の先生やスクールカウンセラー	区分Ⅰ	12	6.9
	区分Ⅱ	23	5.6
	区分Ⅲ	46	7.7
	区分Ⅳ	36	8.5
	区分Ⅴ	34	7.5
合計		151	7.3
子育て講座等を担当するリーダーや職員等	区分Ⅰ	1	0.6
	区分Ⅱ	1	0.2
	区分Ⅲ	0	0.0
	区分Ⅳ	0	0.0
	区分Ⅴ	1	0.2
合計		3	0.1



相談相手	収入区分	人数	%
公的機関や市役所の相談員	区分Ⅰ	14	8.1
	区分Ⅱ	11	2.7
	区分Ⅲ	14	2.3
	区分Ⅳ	21	5.0
	区分Ⅴ	4	0.9
	合計	64	3.1
児童クラブの指導員	区分Ⅰ	1	0.6
	区分Ⅱ	1	0.2
	区分Ⅲ	2	0.3
	区分Ⅳ	2	0.5
	区分Ⅴ	5	1.1
	合計	11	0.5
地域の民生委員・児童委員	区分Ⅰ	3	1.7
	区分Ⅱ	3	0.7
	区分Ⅲ	2	0.3
	区分Ⅳ	2	0.5
	区分Ⅴ	0	0.0
	合計	10	0.5
民間の支援団体	区分Ⅰ	0	0.0
	区分Ⅱ	0	0.0
	区分Ⅲ	1	0.2
	区分Ⅳ	2	0.5
	区分Ⅴ	1	0.2
	合計	4	0.2
民間のカウンセラー・電話相談	区分Ⅰ	0	0.0
	区分Ⅱ	0	0.0
	区分Ⅲ	7	1.2
	区分Ⅳ	6	1.4
	区分Ⅴ	5	1.1
	合計	18	0.9
医療機関の医師や看護師	区分Ⅰ	7	4.0
	区分Ⅱ	8	1.9
	区分Ⅲ	13	2.2
	区分Ⅳ	13	3.1
	区分Ⅴ	17	3.7
	合計	58	2.8
インターネットサイトへの書き込み	区分Ⅰ	4	2.3
	区分Ⅱ	3	0.7
	区分Ⅲ	3	0.5
	区分Ⅳ	3	0.7
	区分Ⅴ	7	1.5
	合計	20	1.0
その他	区分Ⅰ	6	3.5
	区分Ⅱ	3	0.7
	区分Ⅲ	7	1.2
	区分Ⅳ	7	1.7
	区分Ⅴ	6	1.3
	合計	29	1.4
相談できる相手がない	区分Ⅰ	17	9.8
	区分Ⅱ	19	4.6
	区分Ⅲ	25	4.2
	区分Ⅳ	13	3.1
	区分Ⅴ	16	3.5
	合計	90	4.4



困ったときの相談相手・相談先について、「配偶者・パートナー」では、区分Ⅰが38.7%と他の区分と比べて最も低くなっています。さらに、区分Ⅰでは、「相談できる相手がない」が9.8%と、他の区分と比べて最も高い割合になっています。

(2) 世帯収入区分と就学援助受給（保護者票問 18×保護者票問 29②）

問 18 働いてる方全員のおおよその年間総収入はいくらですか

問 29② あなたは、過去 1 年間に、次の手当や援助などを

受けたことがありますか（就学援助）

	問29(2)								合計	
	受けている		受けたことがある		受けたことがない		わからない			
計	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
区分Ⅰ	100	69.9%	9	6.3%	30	21.0%	4	2.8%	143	100.0%
区分Ⅱ	134	41.4%	28	8.6%	158	48.8%	4	1.2%	324	100.0%
区分Ⅲ	45	9.7%	40	8.7%	375	81.2%	2	0.4%	462	100.0%
区分Ⅳ	7	2.3%	9	2.9%	289	94.1%	2	0.7%	307	100.0%
区分Ⅴ	2	0.6%	4	1.1%	352	98.1%	1	0.3%	359	100.0%
合計	288	18.1%	90	5.6%	1204	75.5%	13	0.8%	1595	100.0%



就学援助の利用について、収入区分別にみると、「受けている」のは区分Ⅰで 69.9%、区分Ⅱで 41.4%となっています。

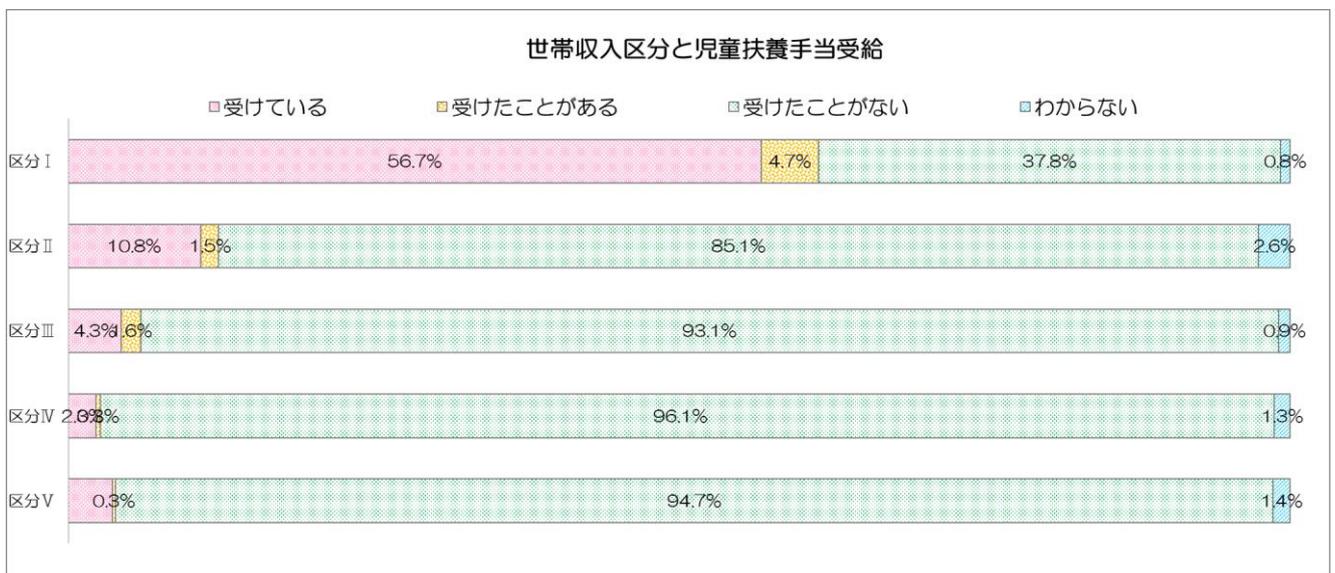
(3) 世帯収入区分と児童扶養手当受給（保護者票問 18×保護者票問 29③）

問 18 働いてる方全員のおおよその年間総収入はいくらですか

問 29③ あなたは、過去 1 年間に、次の手当や援助などを

受けたことがありますか（児童扶養手当）

	問29(3)								合計	
	受けている		受けたことがある		受けたことがない		わからない			
計	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
区分Ⅰ	72	56.7%	6	4.7%	48	37.8%	1	0.8%	127	100.0%
区分Ⅱ	29	10.8%	4	1.5%	228	85.1%	7	2.6%	268	100.0%
区分Ⅲ	19	4.3%	7	1.6%	407	93.1%	4	0.9%	437	100.0%
区分Ⅳ	7	2.3%	1	0.3%	294	96.1%	4	1.3%	306	100.0%
区分Ⅴ	13	3.6%	1	0.3%	341	94.7%	5	1.4%	360	100.0%
合計	140	9.3%	19	1.3%	1318	88.0%	21	1.4%	1498	100.0%



児童扶養手当の受給について、収入区分別にみると、「受けている」は区分Ⅰが56.7%と最も高く、区分Ⅱで10.8%となっています。

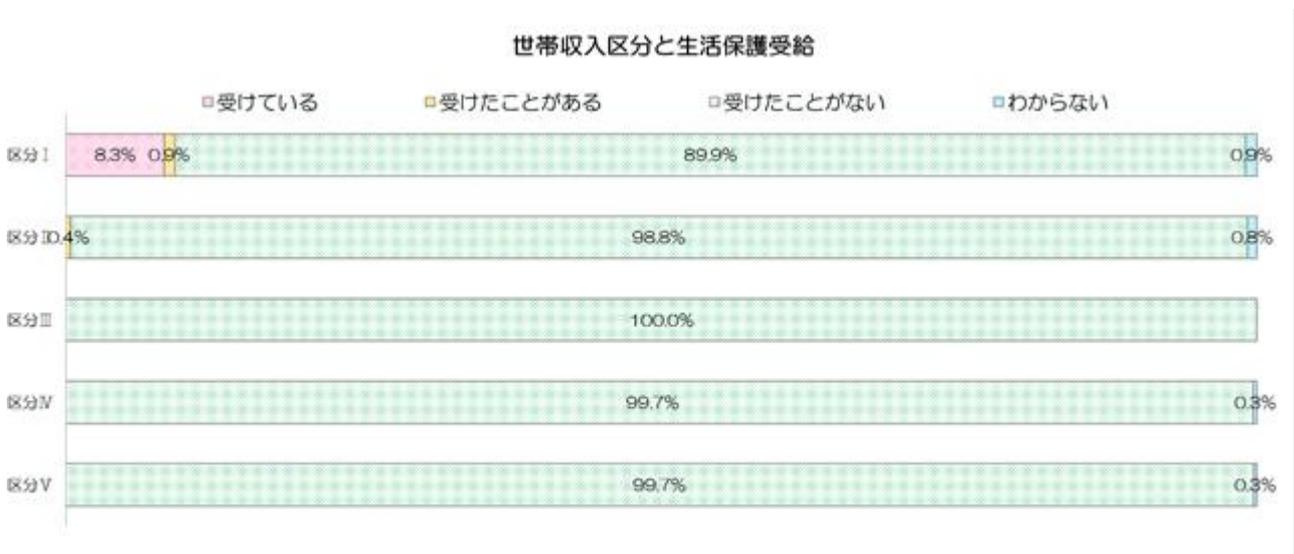
(4) 世帯収入区分と生活保護受給（保護者票問 18×保護者票問 29⑤）

問 18 働いてる方全員のおおよその年間総収入はいくらですか

問 29⑤ あなたは、過去 1 年間に、次の手当や援助などを

受けたことがありますか（生活保護）

	問29(5)								合計	
	受けている		受けたことがある		受けたことがない		わからない			
計	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
区分Ⅰ	9	8.3%	1	0.9%	98	89.9%	1	0.9%	109	100.0%
区分Ⅱ	0	0.0%	1	0.4%	251	98.8%	2	0.8%	254	100.0%
区分Ⅲ	0	0.0%	0	0.0%	436	100.0%	0	0.0%	436	100.0%
区分Ⅳ	0	0.0%	0	0.0%	303	99.7%	1	0.3%	304	100.0%
区分Ⅴ	0	0.0%	0	0.0%	357	99.7%	1	0.3%	358	100.0%
合計	9	0.6%	2	0.1%	1445	98.9%	5	0.3%	1461	100.0%



生活保護の受給については、区分Ⅰで「受けている」は 8.3%、「受けたことがない」が 89.9%になっています。

(5) 世帯収入区分と学校の無料学習場所について

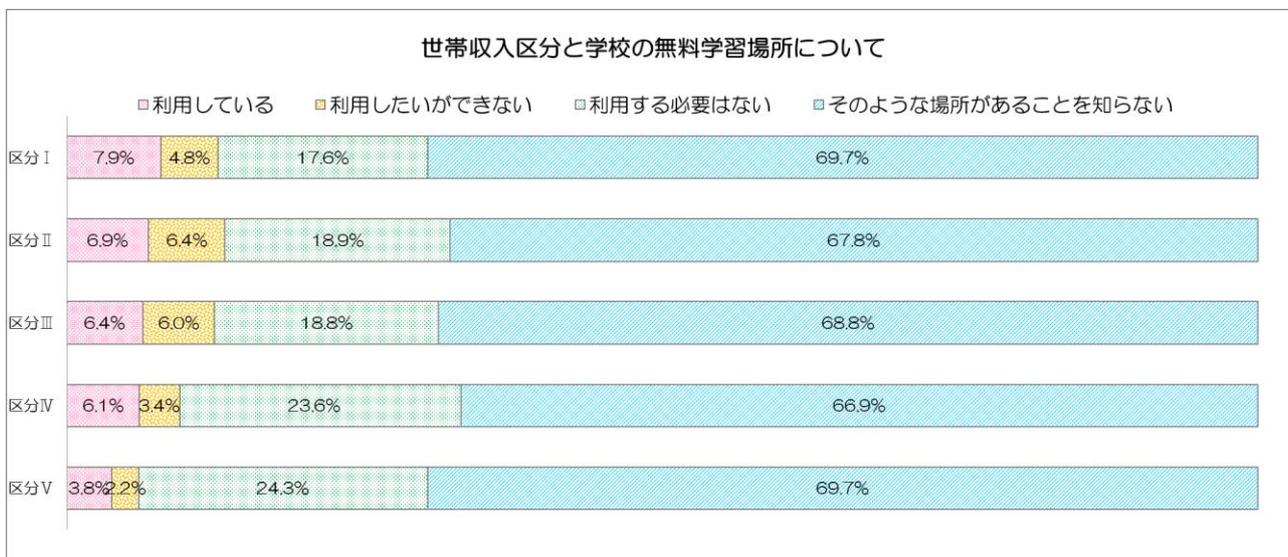
(保護者票問 18×保護者票問 30①)

問 18 働いてる方全員のおおよその年間総収入はいくらですか

問 30① お子さんの学習に関して、次のような事業を利用していますか

(学校において放課後に無料で学習する場)

	問30(1)								合計	
	利用している		利用したいができない		利用する必要はない		そのような場所があることを知らない			
計	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
区分Ⅰ	13	7.9%	8	4.8%	29	17.6%	115	69.7%	165	100.0%
区分Ⅱ	28	6.9%	26	6.4%	77	18.9%	276	67.8%	407	100.0%
区分Ⅲ	37	6.4%	35	6.0%	109	18.8%	399	68.8%	580	100.0%
区分Ⅳ	25	6.1%	14	3.4%	97	23.6%	275	66.9%	411	100.0%
区分Ⅴ	17	3.8%	10	2.2%	109	24.3%	313	69.7%	449	100.0%
合計	120	6.0%	93	4.6%	421	20.9%	1378	68.5%	2012	100.0%



学校の無料で学習する場所の利用について、収入区分別にみると、いずれにおいても「そのような場所があることを知らない」が7割近くを占めています。

(6) 世帯収入区分と公民館等の学習の場所について

(保護者票問 18×保護者票問 30②)

問 18 働いてる方全員のおおよその年間総収入はいくらですか

問 30② お子さんの学習に関して、次のような事業を利用していますか

(地域の公民館などで無料もしくは低料金で学習する場)

計	問30(2)								合計	
	利用している		利用したいが できない		利用する必要はない		そのような場所が あることを知らない			
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
区分Ⅰ	2	1.2%	7	4.3%	30	18.5%	123	75.9%	162	100.0%
区分Ⅱ	10	2.5%	12	3.0%	69	17.1%	313	77.5%	404	100.0%
区分Ⅲ	15	2.6%	34	5.9%	105	18.2%	424	73.4%	578	100.0%
区分Ⅳ	8	2.0%	12	2.9%	89	21.7%	301	73.4%	410	100.0%
区分Ⅴ	7	1.6%	13	2.9%	108	24.2%	319	71.4%	447	100.0%
合計	42	2.1%	78	3.9%	401	20.0%	1480	74.0%	2001	100.0%



公民館等での無料・低料金の学習の場の利用について、収入区分別にみると、「そのような場所があることを知らない」がすべての区分で7割を超えています。

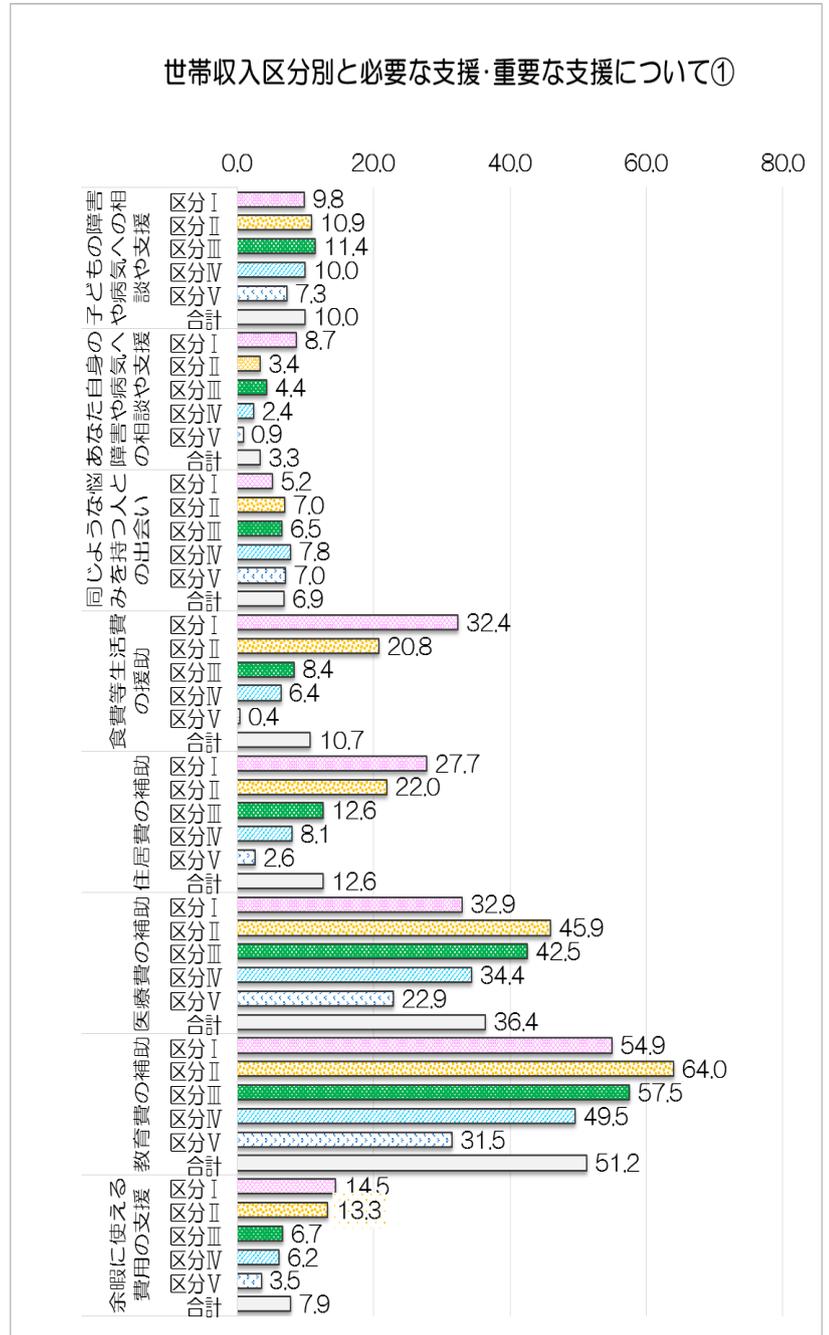
(7) 世帯収入区分と必要な支援・重要な支援（保護者票問 18×保護者票問 31）

問 18 働いてる方全員のおおよその年間総収入はいくらですか

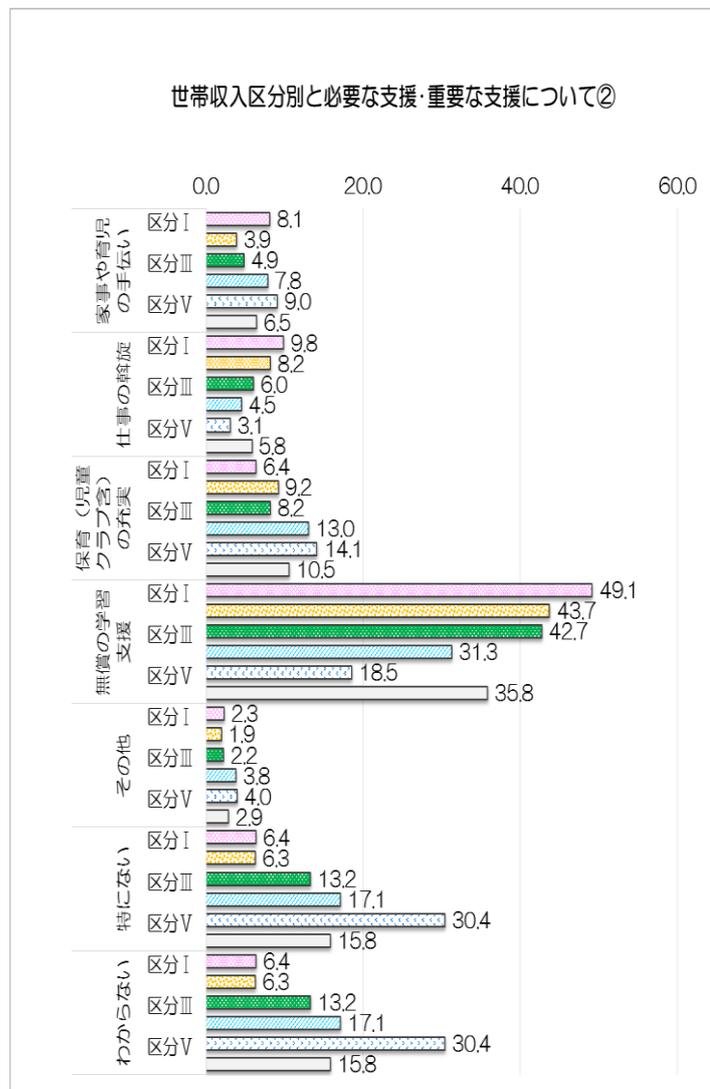
問 31 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援などはなんですか

世帯収入区分と必要な支援・重要な支援について

必要・重要と思う支援	収入区分	人数	%
子どもの障害や病気への相談や支援	区分Ⅰ	17	9.8
	区分Ⅱ	45	10.9
	区分Ⅲ	68	11.4
	区分Ⅳ	42	10.0
	区分Ⅴ	33	7.3
	合計	205	10.0
あなた自身の障害や病気への相談や支援	区分Ⅰ	15	8.7
	区分Ⅱ	14	3.4
	区分Ⅲ	26	4.4
	区分Ⅳ	10	2.4
	区分Ⅴ	4	0.9
	合計	69	3.3
同じような悩みを持つ人との出会い	区分Ⅰ	9	5.2
	区分Ⅱ	29	7.0
	区分Ⅲ	39	6.5
	区分Ⅳ	33	7.8
	区分Ⅴ	32	7.0
	合計	142	6.9
食費等生活費の援助	区分Ⅰ	56	32.4
	区分Ⅱ	86	20.8
	区分Ⅲ	50	8.4
	区分Ⅳ	27	6.4
	区分Ⅴ	2	0.4
	合計	221	10.7
住居費の補助	区分Ⅰ	48	27.7
	区分Ⅱ	91	22.0
	区分Ⅲ	75	12.6
	区分Ⅳ	34	8.1
	区分Ⅴ	12	2.6
	合計	260	12.6
医療費の補助	区分Ⅰ	57	32.9
	区分Ⅱ	190	45.9
	区分Ⅲ	254	42.5
	区分Ⅳ	145	34.4
	区分Ⅴ	104	22.9
	合計	750	36.4
教育費の補助	区分Ⅰ	95	54.9
	区分Ⅱ	265	64.0
	区分Ⅲ	343	57.5
	区分Ⅳ	209	49.5
	区分Ⅴ	143	31.5
	合計	1055	51.2
余暇に使える費用の支援	区分Ⅰ	25	14.5
	区分Ⅱ	55	13.3
	区分Ⅲ	40	6.7
	区分Ⅳ	26	6.2
	区分Ⅴ	16	3.5
	合計	162	7.9



必要・重要と 思う支援	収入 区分	度数	%
家事や育児の手伝い	区分Ⅰ	14	8.1
	区分Ⅱ	16	3.9
	区分Ⅲ	29	4.9
	区分Ⅳ	33	7.8
	区分Ⅴ	41	9.0
	合計	133	6.5
仕事の斡旋	区分Ⅰ	17	9.8
	区分Ⅱ	34	8.2
	区分Ⅲ	36	6.0
	区分Ⅳ	19	4.5
	区分Ⅴ	14	3.1
	合計	120	5.8
保育（児童クラブ 含む）の充実	区分Ⅰ	11	6.4
	区分Ⅱ	38	9.2
	区分Ⅲ	49	8.2
	区分Ⅳ	55	13.0
	区分Ⅴ	64	14.1
	合計	217	10.5
無償の学習支援	区分Ⅰ	85	49.1
	区分Ⅱ	181	43.7
	区分Ⅲ	255	42.7
	区分Ⅳ	132	31.3
	区分Ⅴ	84	18.5
	合計	737	35.8
その他	区分Ⅰ	4	2.3
	区分Ⅱ	8	1.9
	区分Ⅲ	13	2.2
	区分Ⅳ	16	3.8
	区分Ⅴ	18	4.0
	合計	59	2.9
特にない	区分Ⅰ	11	6.4
	区分Ⅱ	26	6.3
	区分Ⅲ	79	13.2
	区分Ⅳ	72	17.1
	区分Ⅴ	138	30.4
	合計	326	15.8
わからない	区分Ⅰ	11	6.4
	区分Ⅱ	26	6.3
	区分Ⅲ	79	13.2
	区分Ⅳ	72	17.1
	区分Ⅴ	138	30.4
	合計	326	15.8



必要としている支援について、「食費等生活費の援助」については、区分Ⅰは32.4%、区分Ⅱは20.8%であり、「住居費の補助」では区分Ⅰが27.7%、区分Ⅱが22.0%、区分Ⅲが12.6%と、低い収入区分ほど、その割合が高い傾向がみられます。

「医療費の補助」については、区分Ⅱの45.9%、区分Ⅲの42.5%が相対的に高くなっていますが、他の収入区分においても2～3割強の割合を占めています。

「教育費の補助」については、区分Ⅱで64.0%、区分Ⅲで57.5%、区分Ⅰで54.9%、区分Ⅳで49.5%を占めており、その要望については収入区分に関わらず高くなっています。「家事や育児の手伝い」については、区分Ⅴで9.0%、区分Ⅰで8.1%、区分Ⅳで7.8%を占めています。

「仕事の斡旋」については、区分Ⅰで9.8%、区分Ⅱでは8.2%と、より低い収入区分で相対的に高い割合となっています。

「保育（児童クラブ含む）の充実」については、区分Ⅴが14.1%、区分Ⅳが13.0%と、より高い収入区分で相対的に高くなっています。

「無償の学習支援」については、区分Ⅰで49.1%、区分Ⅱで43.7%、区分Ⅲで42.7%と、より低い収入区分ほどその割合が高い傾向にあります。

「特にない」は、区分Ⅴが30.4%と目立って高くなっています。

4 世帯収入と社会関係・支援ニーズのまとめ

収入区分別の困ったときの相談相手・相談先をみると、「配偶者・パートナー」については、区分Ⅰが38.7%（全体は75.9%）の割合となり、他の区分と比べると最も少ない割合になっています。「父の働き方」の調査からも、区分Ⅰでは、母子世帯の割合が高いことがわかっており、こうした結果が、区分Ⅰにおける「配偶者、パートナー」の相談の割合の少なさに表れていることが推測されます。この他にも、「相談できる相手がない」では、区分Ⅰが9.8%（全体は4.4%）と、他の区分と比べて最も高い割合になっています。

こうした一方で、収入区分Ⅰでは、「公的機関や市役所の相談員」の割合（8.1%）が他の収入区分よりも高く、母子世帯であるとか、相談できる先があまりない世帯に対する有効な相談窓口としての役割を果たしていることが推測されます。

無料の学習場所の利用については、収入区分に関係なく利用している人の割合は、「学校において放課後に無料で学習する場」が全体で6.0%、「地域の公民館などで無料もしくは低料金で学習する場」は全体で2.1%と、利用については伸び悩んでいる現状が明らかになっています。それぞれ、「そのような場所があることを知らない」割合が7割ほどあることから、活動をもっと周知していく必要があることがわかります。

「必要な支援・重要な支援」については、「食事等生活費の援助」について、区分Ⅰが32.4%と他の区分と比べて最も高い割合となっています。その他にも、「無償の学習支援」については、区分Ⅰで49.1%と他の区分と比べて最も高い割合となっています。「教育費の補助」については、全体的に支援を求める割合が高く、全体では51.2%という結果になっています。